

生きる力を豊かにたくましく



# あいほうぶだより

## 第二さつき障害者作業所の 牛乳パック洗浄の仕事を体験しました!!

NO. 255 責任者  
青山 茂次郎



作業の一つひとつを真剣に

「法人内の利用者の仕事について考える」をテーマに他の事業所はどんな仕事をしているのかを学ぶ機会として、今回、あいほうぶ吹田の利用者

が第二さつき障害者作業所の見学に行きました。

作業所に到着して、少し緊張している姿が見られましたが、第二さつきの利用者の方から「こっちこっち」と声をかけて頂き、その事をきっかけに緊張も少しずつほぐれてきたように見えました。

今回見学した仕事内容は、小学校で使用した200mlの牛乳パックの洗浄作業です。作業は



### 【作業工程】

- ①牛乳パックを並べる
- ②それを3回に分け洗浄する
- ③それを乾かす

工程ごとに分かれてグループごとに流れ作業をされていました。

どの工程も日々の積み重ねで一人ひとりの利用者の皆さん

がしっかりと力を発揮している姿に感動しました。見学後、あいほうぶ吹田の利用者も、実際に仕事体験をさせていただきました。緊張しながらも利用者同士のやり取りがあり、初めてできた作業に第二さつきの利用者から「すごい！」と声をかけてもらい、笑顔も見られました。今回の体験をふまえて、法人内での作業見学を継続できればと思っています。



## オータム班の節分取り組み

節分は日本の伝統行事です。2月3日は節分ということで、オータム班でも豆まきの取り組みをおこないました。鬼に扮した職員がやってくると豆の代わりに用意したプラスチックボールを手に「鬼は外ー！」

今回、利用者の方には内緒で行った取り組みでした。急に鬼が出てきて、びっくりする方もいれば、声を出して笑っている方もいて、さまざまな反応の中、賑やかにお

こなうことができました。

もともと、節分は年に4回訪れる立春、立夏、立秋、立冬の前日をさす言葉。旧暦で新年の始まりを表す春がもっとも重要とされ、現在では、2月3日の節分が一般的になったとのこと。これからも季節を感じる行事を大切に各班で取り組みをしていきたいと思っています。



## 竹見台中学校1年生の皆さん によるあいほうぶ吹田見学

竹見台中学校より、「福祉」の授業の依頼を受け、担当教諭と打合せを行い、1月31日竹見台中学校へ、利用者数名と施設長で出向き、1年生の皆さんに「福祉とは？」をテーマに、スライドを使いあいほうぶの様子をお伝えしました。翌日2月1日には私たちの施設である「あいほうぶ吹田」まで見学に来られました。吹田にこのような施設がある事を知ってもらい、福祉について考える機会のひとつとなる授業ができたかと思えます。以下は見学後、生徒の皆さんから頂いた感想です。竹見台中学校の皆さん、ありがとうございました。



さつをしてくれたり、手をふり返してくれたりしてとても温かい気持ちになりました。それに、施設にはお風呂やプールなど、どんな人でも入って楽しめるような工夫がされていて、考えつくされているなど思いました。

■いろいろな障がいのある人がいて、それぞれのグループの人達がいた。どのグループの人でも笑顔で楽しそうだった。少しだけ感じていた距離感や壁がなくなった気がした。接してみると、人というのは本当に一人ひとり違って、ひとくくりに「障がい者」にまとめて自分から遠ざけるのはよくないなど改めて感じた。

■障がいのある方が安心して暮らせるような設計がされており、とても感心しました。施設だけでなく、街全体が誰もが安心して暮らせる場にしていきたいと思いました。



### 施設内を熱心に見学される皆さん

■僕はあいほうぶでの話などから元気をもらい、施設の方々がすごいと感じました。なぜなら、不便な身体でも、少しでもできることや、好きなことを探し実践していることで、利用者の方々みんな笑顔だったので元気をもらいました。あと施設の方々も利用者の人々をできるだけサポートし、努力している姿が見られたので施設の方々もすごいと感じました。

■多くの障がい者の方が過ごして、そのための部屋や装置などがたくさんあって、僕達が日常的にしていることも、障がい者には難しいということも福祉施設に行ってみると改めて感じたし、気付いた。

■あいほうぶの方々には障がいがあるからと言って、ぴりぴりしているのではなく、接する方も障がいのある方まで明るい人がたくさんいて、会ったときあい

## 液晶テレビ・DVDプレーヤー ご寄付のお願い

あいほうぶ吹田では現在、ショートステイの居室で使用する液晶テレビ・DVDプレーヤーを寄付していただける方を探しています。大切に使用させていただきますので、使わなくなった液晶テレビ・DVDプレーヤーがある方は、一度施設までご連絡をいただくと助かります。ご協力をよろしくお願いいたします。



お問い合わせ 06-6816-6895  
受付時間 平日 9時～17時 担当 仁木



## 小高さんと一緒に考えよう



毎日ニュースを見ると、出口の見えない戦争や温暖化に関する話題が絶えません。SDGsに向かって私たちは歩めているのでしょうか。

去年の9月、国連事務総長のアントニオグテーレス氏は「目標の15%しか達成できておらず、多くは逆行している」と述べ、このままでは2030年到底達成できないことを示しました。

新型コロナウイルスによるパンデミックや気候変動、そしてウクライナやイスラエルでの戦争が影響し、「貧困問題」や「教育」、そして「環境」等7つの目標で後退した指標があるようです。このように同時

多発的に、悪影響が出たのは、17の目標が互いに関わりあっているためです。

例えば、戦争が起こることで、教育の機会が損なわれ、それが経済成長の損失につながります。また、温暖化が進むと異常気象の原因となり、農業や漁業に支障をきたし、私たちの健康や経済活動を損なう恐れがあります。このような事を考えると、私たちの日々の選択が、色々な物事に少しずつ影響しているかも知れません。

小高さんの一番気になる事は、「平。和」だそうです。ただ、施設での日々の活動を大切に、自分ができることを少しでも前向きにやっていきたいと考えておられ、あいほうぶや住んでいるグループホームの周りをみんなと一緒に緑で豊かにしたいそうです。



## 待ちに待った春！春を探しに行きませんか？ スタンプラリー in 北千里公園

こんにちは。  
藤白台地区福祉委員会障がい福祉部です。2020年にコロナ禍が始まってから3年の間、活動を自粛していましたが、2023年11月のポッチャ大会から、活動を再開しました。活動再開の第二弾は北千里公園でスタンプラリーを行います。桜の開花には少しはやいですが、つくしや鳥のさえずりなど北千里公園を散策しながら、いろんな春を探してみましょ。皆さまのご参加をお待ちしています。

ご家族さま、ガイドヘルパーさんも一緒に楽しみましょ。

藤白台・上山田地区在住の方が対象です。他地区の方はお問い合わせください。

日時 2024年3月20日(水) 11時～13時半  
ところ 北千里公園  
【集合は北千里体育館内談話室】  
持ち物 履きなれた靴と動きやすい服装  
参加費 300円【お弁当代として】  
申し込み 090-8756-0110 (辻川)  
お電話でお申し込みください。  
締め切り 3月16日(土)



# プール・介助浴室を開放しています

土曜日、日曜日にあいほうぶ吹田の温水プールと介助浴室を開放しています。  
プールや入浴は、リハビリにも効果的です。ぜひご利用ください。

**利用できる方** ・吹田市内にお住まいの障がい者手帳をお持ちの18歳以上の方とその介助者。プールは18歳未満の方も利用できますが、18歳以上の介助者の同伴が必要です。

**利用時間** ・10時から16時まで

### プール利用について

- ・混雑を避ける為に定員を設けています。
  - ・スイミングキャップが必要です。
  - ・受付で障がい者手帳を提示し、手続きをしてください。
  - ・採暖室と更衣室(シャワー室を含む)の利用は原則1組に限ります。
- 観覧者はマスクをして、廊下からご覧ください。

### 介助浴室利用について

- ・介助浴室の利用は、予約制で、原則前日の17時までです。当日午前10時までのご予約で13時以降のご利用ができます。原則1時間に1組。
- ＊ボディソープ、シャンプーはご持参ください。

## 多目的ホール・会議室が利用できます(土日9時～22時)

障がい者団体あるいはその支援団体、ボランティア団体などの活動の場、交流の場として利用できます。(事前登録が必要)



激動の年明けを迎え、早2ヶ月が過ぎました。先日は、関西圏でも地震が起こり、自然災害への不安を皆様も身近に感じているのではないのでしょうか。いづくで起こるか分からないと言う不安は、中々解消できる物ではないと思います。備えあれば憂いなし。情報収集や備蓄品の管理など、個人でできる事はまだし易いと思います。それに加え、近所の方との連携もとても重要になると思います。昨今、近所付き合いが減っている中ですが、窮地では助け合いが必須となるでしょう。日常を豊かにする意味でも、日頃から地域とのつながりを深め、日々の生活から始める災害対策で、少しでも明るい未来を創造して行きたいものです。

T



### 吹田市立障害者支援交流センター あいほうぶ吹田

(吹田市指定管理者 社会福祉法人 さつき福祉会)

吹田市千里万博公園12-27

生活介護事業 06-6816-6895 短期入所事業 06-6816-6897

メール i-staff@s5.dion.ne.jp ファックス 06-6816-6898

ホームページ <http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/ihope/index.htm>